

令和2年度

むつ市水道事業会計決算審査意見書

むつ市監査委員



む 監 査 第 3 1 号

令和 3 年 9 月 1 5 日

むつ市長 宮 下 宗 一 郎 様

むつ市監査委員 齊 藤 秀 人

むつ市監査委員 佐々木 肇

令和 2 年度むつ市水道事業会計決算審査意見書の提出について

地方公営企業法第 3 0 条第 2 項の規定に基づき審査に付された、令和 2 年度むつ市水道事業会計の決算について審査した結果、次のとおり意見書を提出します。



# 目 次

## むつ市水道事業会計決算審査意見書

1	審 査 の 対 象	7
2	審 査 の 期 間	7
3	審 査 の 方 法	7
4	審 査 の 結 果	7
5	審 査 意 見	8

## むつ市水道事業会計決算審査概要

1	予 算 執 行 状 況	10
2	経 営 状 況	13
3	建設改良費の概要	18
4	財 政 状 態	19

\* \* \* \* \*

資 料 の 部	21
---------	----

## 凡 例

1. 金額は、原則として円単位とし、円未満の端数は四捨五入した。
2. 比率（％）は、小数点以下第2位を四捨五入した。
3. 構成比率は、合計が100.0となるよう一部調整した。
4. 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

「△」…………… 負数

「0.0」…………… 該当数値があるが、表示単位未満のもの（零を含む。）

「－」…………… 該当数値のないもの、算出不能のもの

# 令和2年度むつ市水道事業会計決算審査意見書

## 1 審査の対象

令和2年度むつ市水道事業会計決算

## 2 審査の期間

令和3年6月30日から令和3年8月10日まで

## 3 審査の方法

審査に当たっては、「むつ市監査基準」に準拠し、水道事業の経営が経済性を発揮するとともに、公共の福祉の増進に努めているかに主眼をおき、提出された決算報告書、財務諸表及びその他の付属書類が、地方公営企業法及びその他の関係法令に準拠して適切に処理されているか調査し、併せて、事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているかについて審査した。

## 4 審査の結果

審査に付された決算報告書、財務諸表及びその他の付属書類は、地方公営企業法及びその他の関係法令に準拠して作成され、その計数は正確であり、経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認めた。

## 5 審査意見

令和2年度水道事業会計決算は、収益的収入及び支出では、消費税及び地方消費税を含んだ決算額で、水道事業収益は1,700,250,919円、水道事業費用は1,589,248,500円となっている。

税抜き決算額では、水道事業収益は1,574,975,495円で、令和元年度と比較して76,663,816円(4.6%)の減少、水道事業費用は1,528,968,833円で、令和元年度と比較して8,873,185円(0.6%)の増加となっている。

この結果、純利益は46,006,662円で、令和元年度より85,537,001円(65.0%)の減少となっている。

経営の概況については、水道事業収益において、長期前受金戻入が11,013,084円(4.3%)増加しているが、給水収益が新型コロナウイルス感染症に係る経済支援として基本料金の2ヶ月減免を実施したことにより、86,524,422円(6.5%)減少している。

水道事業費用では、物件費が5,502,966円(1.6%)、動力費が3,760,509円(6.9%)、企業債利息が15,384,116円(7.7%)減少しているが、減価償却費が18,068,058円(2.5%)、人件費が3,386,331円(2.1%)、その他の営業費用が10,198,098円(61.6%)増加となっている。

次に、業務の概況については、料金徴収の対象となった水量を示す年間有収水量が5,329,462m<sup>3</sup>で、令和元年度と比較して18,516m<sup>3</sup>(0.3%)の減少、年間給水量に対する年間有収水量の割合を示す有収率が78.5%で、令和元年度と比較して0.3ポイントの増加となっている。

資本的収入及び支出では、消費税及び地方消費税を含んだ決算額で、資本的収入は918,573,849円、資本的支出は1,563,577,587円となっている。資本的収入額が資本的支出額に不足する額645,003,738円は、令和2年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額64,142,466円及び過年度分損益勘定留保資金580,861,272円で補填している。

建設改良工事の概況については、令和元年度に引き続き、水道施設の耐震性の向上と旧簡易水道施設を上水道に統合する水道管路緊急改善事業及び水道施設整備事業の実施により、ポンプ場及び配水場の築造工事、配水管の布設工事等を行ったほか、中央監視装置電気設備等の更新工事を行い、安全安心な生活を支えるライフラインを維持するため、計画的な整備に努めている。



今後においても、給水人口の減少等による給水収益の減収や、水道設備等の更新の費用が見込まれるところではあるが、漏水対策により有収率の向上を図り、効率的経営による収益の確保に努めるとともに、計画的な施設の整備・更新を行い、水質の保全を確保することにより、安全・強靱な水道サービスが安定的に提供されることを望む。

# 令和2年度むつ市水道事業会計決算審査概要

## 1 予算執行状況

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収 入

(単位：円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	予 算 額 対 する 決 算 額 の 増 減 額	執 行 率	
水 道 事 業 収 益	1,671,018,000	1,700,250,919	29,232,919	101.7	
内 訳	営 業 収 益	1,362,534,000	1,379,946,327	17,412,327	101.3
	営 業 外 収 益	303,807,000	315,626,635	11,819,635	103.9
	特 別 利 益	4,677,000	4,677,957	957	100.0

#### 支 出

(単位：円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執 行 率	
水 道 事 業 費 用	1,616,732,000	1,589,248,500	27,483,500	98.3	
内 訳	営 業 費 用	1,396,762,000	1,373,999,431	22,762,569	98.4
	営 業 外 費 用	219,670,000	215,092,124	4,577,876	97.9
	特 別 損 失	300,000	156,945	143,055	52.3

収益的収入の決算額は1,700,250,919円で、予算額に対する執行率は101.7%となっている。

このうち、営業収益は1,379,946,327円で執行率101.3%、営業外収益は315,626,635円で執行率103.9%、特別利益は4,677,957円で執行率100.0%である。

収益的支出の決算額は1,589,248,500円で、予算額に対する執行率は98.3%となっている。

このうち、営業費用は1,373,999,431円で執行率98.4%、営業外費用は215,092,124円で執行率97.9%、特別損失は156,945円で執行率52.3%である。

## (2) 資本的収入及び支出

### 収 入

(単位：円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に対する 決算額の増減額	執 行 率	
資 本 的 収 入	953,415,000	918,573,849	△ 34,841,151	96.3	
内 訳	企 業 債	472,200,000	450,600,000	△ 21,600,000	95.4
	一般会計負担金	165,625,000	165,483,000	△ 142,000	99.9
	国庫補助金	6,218,000	6,218,000	0	100.0
	そ の 他 資 本 的 収 入	0	0	0	-
	固 定 資 産 売 却 代 金	1,872,000	1,872,849	849	100.0
	一般会計出資金	307,500,000	294,400,000	△ 13,100,000	95.7

### 支 出

(単位：円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率	
資 本 的 支 出	1,620,006,798	1,563,577,587	30,528,154	25,901,057	96.5	
内 訳	建 設 改 良 費	873,184,798	816,755,949	30,528,154	25,900,695	93.5
	企業債償還金	746,822,000	746,821,638	0	362	100.0

資本的収入の決算額は918,573,849円で、予算額に対する執行率は96.3%となっている。

このうち、企業債は450,600,000円で、その内訳は、水道管路緊急改善事業に係る分54,400,000円、水道施設整備事業に係る分251,600,000円、配水管整備事業に係る分41,000,000円及びその他建設改良費に係る分103,600,000円である。

一般会計負担金165,483,000円は、消火栓新設工事費4,287,000円、統合水道等に要する経費としての企業債償還金161,196,000円にそれぞれ充当している。

国庫補助金6,218,000円は、水道管路緊急改善事業に充当している。

一般会計出資金294,400,000円は、水道管路緊急改善事業39,600,000円、水道施設整備事業254,800,000円に充当している。

一方、資本的支出の決算額は1,563,577,587円で、予算額に対する執行率は96.5%となっている。

このうち、建設改良費は816,755,949円で、その内訳は、水道管路緊急改善事業費112,706,644円、水道施設整備事業費515,086,000円、配水管整備事業費57,022,700円、その他の建設改良費131,417,000円のほか、営業設備費として523,605円を支出している。

企業債償還金は746,821,638円で、企業債の元金償還に支出したものである。

この結果、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 645,003,738 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 64,142,466 円及び過年度分損益勘定留保資金 580,861,272 円で補填している。

(注) 「(1)収益的収入及び支出」及び「(2)資本的収入及び支出」の決算額は、消費税込みの額である。

## 2 経営状況

### (1) 経営成績

水道事業収益	1,574,975,495円
水道事業費用	1,528,968,833円
差引額	46,006,662円

令和2年度の経営成績は、46,006,662円の純利益を生じた決算となっている。これを、令和元年度と比較すると85,537,001円(65.0%)の減少となっている。経営成績の推移は、次表のとおりである。

(単位：円、%)

区 分	令 和 2 年 度	令 和 元 年 度	前 年 度 比 較	
			金 額	増 減 率
水道事業収益	1,574,975,495	1,651,639,311	△76,663,816	△4.6
水道事業費用	1,528,968,833	1,520,095,648	8,873,185	0.6
差引額	46,006,662	131,543,663	△85,537,001	△65.0

#### ① 水道事業収益

水道事業収益は1,574,975,495円で、令和元年度と比較して76,663,816円(4.6%)の減少となっている。

#### ア 営業収益

営業収益は1,254,700,484円で、令和元年度と比較して87,177,310円(6.5%)の減少である。

これは主に、給水収益が86,524,422円(6.5%)減少したことによるものである。

#### イ 営業外収益

営業外収益は315,610,893円で、令和元年度と比較して9,905,022円(3.2%)の増加である。

これは主に、長期前受金戻入が11,013,084円(4.3%)増加したことによるものである。

#### ウ 特別利益

特別利益は4,664,118円で、令和元年度と比較して608,472円(15.0%)の増加である。

これは、長期前受金戻入過年度分収益化額が609,560円(15.6%)増加したことによるものである。

## ② 水道事業費用

水道事業費用は 1,528,968,833 円で、令和元年度と比較して 8,873,185 円 (0.6%) の増加となっている。

### ア 営業費用

営業費用は 1,335,678,328 円で、令和元年度と比較して 22,681,092 円 (1.7%) の増加となっている。

これは主に、物件費が 5,502,966 円 (1.6%)、動力費が 3,760,509 円 (6.9%) 減少したものの、人件費が職員の異動等により 3,386,331 円 (2.1%)、減価償却費が 18,068,058 円 (2.5%)、その他の営業費用が 10,198,098 円 (61.6%) 増加したことによるものである。

### イ 営業外費用

営業外費用は 193,135,759 円で、令和元年度と比較して 13,958,094 円 (6.7%) の減少となっている。

減少となったものは、企業債利息 15,384,116 円 (7.7%) である。

### ウ 特別損失

特別損失は 154,746 円で、令和元年度と比較して 150,187 円 (3,294.3%) の増加となっている。

これは、主に固定資産売却損が 132,746 円 (皆増) 増加したことによるものである。

## (2) 業務実績

### ① 給水の状況

区 分	令和2年度	令和元年度	増 減	増 減 率
給水区域内人口 A (人)	55,198	56,105	△ 907	△ 1.6
給水人口 B (人)	51,296	52,203	△ 907	△ 1.7
給水戸数 (戸)	24,304	24,540	△ 236	△ 1.0
普及率 $B / A \times 100$ (%)	92.9	93.1	△ 0.2	—
年間給水量 C (m <sup>3</sup> )	6,790,540	6,842,237	△ 51,697	△ 0.8
1人1日平均給水量 (L)	363	358	5	1.4
年間有収水量 D (m <sup>3</sup> )	5,329,462	5,347,978	△ 18,516	△ 0.3
有収率 $D / C \times 100$ (%)	78.5	78.2	0.3	—

給水人口は 51,296 人、給水戸数は 24,304 戸で、令和元年度と比較して、給水人口が 907 人 (1.7%) 減少、給水戸数が 236 戸 (1.0%) 減少となっている。

給水区域内人口 55,198 人に対して、92.9%の普及率であり、令和元年度と比較して 0.2 ポイントの減少となっている。

年間給水量は 6,790,540 m<sup>3</sup>で、令和元年度と比較して 51,697 m<sup>3</sup> (0.8%) の減少となっている。

年間有収水量は 5,329,462 m<sup>3</sup>で、令和元年度と比較して 18,516 m<sup>3</sup> (0.3%) の減少となっている。

また、有収率 (年間給水量に対する年間有収水量の割合) は 78.5%で、令和元年度より 0.3 ポイントの増加となっている。

一方、給水人口 1 人 1 日当たり給水量は 363L で、令和元年度と比較して 5L (1.4%) の増加となっている。

## ② 施設の利用状況

(単位：m<sup>3</sup>、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	増 減	増減率
1日給水能力 (A)	24,816	24,816	0	0.0
1日平均給水量 (B)	18,604	18,695	△ 91	△ 0.5
1日最大給水量 (C)	22,791	22,805	△ 14	△ 0.1
施設利用率 (B/A)	75.0	75.3	△ 0.3	—
最大稼働率 (C/A)	91.8	91.9	△ 0.1	—
負 荷 率 (B/C)	81.6	82.0	△ 0.4	—

1日給水能力は24,816 m<sup>3</sup>で、これに対して1日平均給水量は18,604 m<sup>3</sup>となっている。

施設利用率は75.0%で、令和元年度と比較して0.3ポイントの減少となっている。

また、1日最大給水量は22,791 m<sup>3</sup>で、令和元年度と比較して14 m<sup>3</sup> (0.1%)の減少、最大稼働率は91.8%で、令和元年度と比較して0.1ポイントの減少となっている。



### ③ 料金及び原価等について

#### 1戸当たり平均給水量及び平均水道料金

区 分	令 和 2 年 度	令 和 元 年 度	増 減	増 減 率
1戸当たり平均給水量	219.3m <sup>3</sup>	217.9m <sup>3</sup>	1.4m <sup>3</sup>	0.6
1戸当たり平均水道料金	51,376円	54,407円	△3,031円	△ 5.6

#### 【算式】

$$1 \text{ 戸 当 たり 平 均 給 水 量 } = \frac{\text{年 間 有 収 水 量}}{\text{給 水 戸 数}}$$

$$1 \text{ 戸 当 たり 平 均 水 道 料 金 } = \frac{\text{給 水 収 益}}{\text{給 水 戸 数}}$$

#### 供給単価及び給水原価の状況

区 分	令 和 2 年 度	令 和 元 年 度	増 減	増 減 率
1 m <sup>3</sup> 当 たり の 供 給 単 価	234円29銭	249円66銭	△15円37銭	△ 6.2
1 m <sup>3</sup> 当 たり の 給 水 原 価	236円47銭	236円07銭	円40銭	0.2
差 引	△2円18銭	13円59銭	△15円77銭	—

#### 【算式】

$$\text{供 給 単 価} = \frac{\text{給 水 収 益}}{\text{年 間 有 収 水 量}}$$

$$\text{給 水 原 価} = \frac{\text{経 常 費 用 (※) - ( 受 託 工 事 費 + 材 料 売 却 原 価 + 附 帯 工 事 費 )}{\text{年 間 有 収 水 量}}$$

(※算出に当たっては、経常費用のうち減価償却費から長期前受金戻入見合いの分を除く。)

1戸当たりの平均給水量は 219.3 m<sup>3</sup>で、令和元年度と比較して 1.4 m<sup>3</sup> (0.6%) の増加となっている。

平均水道料金は、51,376 円で、令和元年度と比較して 3,031 円 (5.6%) の減少となっている。

また、1 m<sup>3</sup>当たりの供給単価 234 円 29 銭に対し、1 m<sup>3</sup>当たりの給水原価は 236 円 47 銭となっており、その差額は 2 円 18 銭となっている。

### 3 建設改良費の概要

区 分	令和2年度		令和元年度	
	施 工 内 容	工 事 費 ( 円 )	施 工 内 容	工 事 費 ( 円 )
水道管路緊急改善事業	○ 工事費 ○ 事務費	112,706,644	○ 工事費 ○ 事務費	101,345,676
水道施設整備事業	○ 工事費 ○ 設計、調査費等	515,086,000	○ 工事費 ○ 設計、調査費等 ○ 用地買収費	363,453,004
配水管整備事業	○ 配水管布設工事費 ○ 消火栓設置工事費 ○ 設計、調査費等	57,022,700	○ 配水管布設工事費 ○ 消火栓設置工事費 ○ 設計、調査費等	20,894,487
その他建設改良費	○ 水源施設改良費 ○ その他建設改良費 ○ 設計、調査費等	131,417,000	○ 水源施設改良費 ○ その他建設改良費 ○ 設計、調査費等	149,301,900
営業設備費	○ 量水器費	523,605	○ 量水器費 ○ 機械器具購入費 ○ 車両購入費	68,404,121
建設改良費	計	816,755,949	計	703,399,188

(注) 消費税込みの額である。

建設改良費では、水道管路緊急改善事業費 112,706,644 円、水道施設整備事業費 515,086,000 円、配水管整備事業費 57,022,700 円、その他建設改良費 131,417,000 円及び営業設備費 523,605 円の事業を実施している。

建設改良費全体では 816,755,949 円で、令和元年度と比較して 113,356,761 円 (16.1%) の増加となっている。

増加となったものは、水道管路緊急改善事業費 11,360,968 円 (11.2%)、水道施設整備事業費 151,632,996 円 (41.7%)、配水管整備事業費 36,128,213 円 (172.9%) である。

一方、減少となったものは、その他建設改良費 17,884,900 円 (12.0%)、営業設備費 67,880,516 円 (99.2%) である。

## 4 財政状態

資産、負債及び資本の状況は、次表のとおりである。

(単位：円、%)

区 分	令 和 2 年 度	令 和 元 年 度	前 年 度 比 較	
			金 額	増 減 率
資 産	19,773,503,720	19,637,933,802	135,569,918	0.7
負 債	16,103,839,984	16,014,276,728	89,563,256	0.6
資 本	3,669,663,736	3,623,657,074	46,006,662	1.3

### (1) 資 産

資産の期末現在高は 19,773,503,720 円で、令和元年度と比較して 135,569,918 円 (0.7%) の増加となっている。

その内訳は、固定資産が 18,352,187,600 円 (資産に対する構成割合 92.8%)、流動資産が 1,421,316,120 円 (同割合 7.2%) である。

#### ① 固定資産

固定資産は、令和元年度と比較して 26,621,097 円 (0.1%) の減少となっている。

これは主に、機械及び装置 125,326,843 円、建設仮勘定 234,221,754 円が増加したものの、建物 7,313,783 円、構築物 346,748,488 円、工具・器具・備品 27,728,574 円が減少したことによるものである。

#### ② 流動資産

流動資産は、令和元年度と比較して 162,191,015 円 (12.9%) の増加となっている。

これは、未収金 3,528,889 円、貯蔵品 3,395,547 円が減少したものの、現金・預金 166,820,631 円、貸倒引当金 2,294,820 円が増加したことによるものである。

### (2) 負 債

負債の期末現在高は 16,103,839,984 円で、令和元年度と比較して 89,563,256 円 (0.6%) の増加となっている。

その内訳は、固定負債 11,446,649,552 円 (負債資本に対する構成割合 57.9%)、流動負債 1,025,738,660 円 (同割合 5.2%) 及び繰延収益 3,631,451,772 円 (同割合 18.4%) である。

#### ① 固定負債

固定負債は、全額、企業債であり、令和元年度と比較して 345,777,778 円(2.9%)の減少となっている。

## ② 流動負債

流動負債は、令和元年度と比較して 237,828,280 円(30.2%)の増加となっている。

これは主に、未払金 175,582,733 円(633.5%)、企業債 49,556,140 円(6.6%)、預り金 11,533,640 円(1,373.8%)が増加したことによるものである。

## ③ 繰延収益

繰延収益は、令和元年度と比較して 197,512,754 円(5.8%)の増加となっている。

## (3) 資 本

資本の期末現在高は 3,669,663,736 円で、令和元年度と比較して 46,006,662 円(1.3%)の増加となっている。

その内訳は、資本金が 2,818,758,417 円(負債資本に対する構成割合 14.2%)及び剰余金が 850,905,319 円(同割合 4.3%)である。

### ① 資本金

資本金は、令和元年度と比較して 110,635,926 円(4.1%)の増加となっている。これは、組入資本金が増加したことによるものである。

### ② 剰余金

剰余金は、令和元年度と比較して 64,629,264 円(7.1%)の減少となっている。これは、利益剰余金が減少したことによるものである。

# 資料目次

資料 1 收益的収支比較表 ..... 22

資料 2 貸借対照表比較表 ..... 23

# 資料 1

## 水道事業会計収益の収支比較表

(単位：円、%)

科 目		令和 2 年 度		令和 元 年 度		比 較	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
収 入	1 営 業 収 益 a	1,254,700,484	79.7	1,341,877,794	81.3	△ 87,177,310	△ 6.5
	給 水 収 益	1,248,630,765	79.3	1,335,155,187	80.9	△ 86,524,422	△ 6.5
	受 託 工 事 収 益	0	0.0	0	0.0	0	—
	そ の 他 営 業 収 益	6,069,719	0.4	6,722,607	0.4	△ 652,888	△ 9.7
	2 営 業 外 収 益	315,610,893	20.0	305,705,871	18.5	9,905,022	3.2
	受 取 利 息	88,924	0.0	91,720	0.0	△ 2,796	△ 3.0
	補 助 金	0	0.0	0	0.0	0	—
	負 担 金	46,764,000	3.0	47,496,000	2.9	△ 732,000	△ 1.5
	長 期 前 受 金 戻 入	268,582,540	17.0	257,569,456	15.6	11,013,084	4.3
	雑 収 益	175,429	0.0	548,695	0.0	△ 373,266	△ 68.0
	3 特 別 利 益	4,664,118	0.3	4,055,646	0.2	608,472	15.0
	固 定 資 産 売 却 益	138,412	0.0	139,500	0.0	△ 1,088	△ 0.8
	そ の 他 特 別 利 益	4,525,706	0.3	3,916,146	0.2	609,560	15.6
収 入 計 (A)	1,574,975,495	100.0	1,651,639,311	100.0	△ 76,663,816	△ 4.6	
支 出	1 営 業 費 用	1,335,678,328	87.4	1,312,997,236	86.3	22,681,092	1.7
	人 件 費	167,066,899	10.9	163,680,568	10.7	3,386,331	2.1
	物 件 費	335,003,316	21.9	340,506,282	22.4	△ 5,502,966	△ 1.6
	動 力 費	50,819,140	3.3	54,579,649	3.6	△ 3,760,509	△ 6.9
	薬 品 費	6,952,800	0.5	6,660,720	0.4	292,080	4.4
	減 価 償 却 費	749,088,455	49.0	731,020,397	48.1	18,068,058	2.5
	そ の 他 の 営 業 費 用	26,747,718	1.8	16,549,620	1.1	10,198,098	61.6
	2 営 業 外 費 用	193,135,759	12.6	207,093,853	13.7	△ 13,958,094	△ 6.7
	企 業 債 利 息	184,673,275	12.1	200,057,391	13.2	△ 15,384,116	△ 7.7
	一 時 借 入 金 利 息	0	0.0	0	0.0	0	—
	そ の 他	8,462,484	0.5	7,036,462	0.5	1,426,022	20.3
	3 特 別 損 失	154,746	0.0	4,559	0.0	150,187	3,294.3
	固 定 資 産 売 却 損	132,746	0.0	0	0.0	132,746	皆増
災 害 に よ る 損 失	0	0.0	0	0.0	0	—	
過 年 度 損 益 修 正 損	22,000	0.0	4,559	0.0	17,441	382.6	
そ の 他 特 別 損 失	0	0.0	0	0.0	0	—	
支 出 計 (B)	1,528,968,833	100.0	1,520,095,648	100.0	8,873,185	0.6	
収 支 差 引 (A)－(B)		46,006,662		131,543,663	△ 85,537,001	△ 65.0	
累 積 欠 損 金 b		0		0			
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)		1,421,316,120		1,259,125,105		
	う ち 未 収 金		147,474,444		151,003,333		
	流 動 負 債 (イ)		1,025,738,660		787,910,380		
	う ち 一 時 借 入 金		0		0		
	う ち 未 払 金		204,173,566		27,716,533		
	差 引 (イ)－(ア) (C)		—		—		
累 積 欠 損 金 比 率 b/a×100		0.0		0.0			
不 良 債 務 比 率 (C)/a×100		—		—			

## 資料2

### 水道事業会計貸借対照表比較表

(単位：円、%)

科目	令和2年度		令和元年度		比較	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
固定資産	18,352,187,600	92.8	18,378,808,697	93.6	△ 26,621,097	△ 0.1
有形固定資産	18,350,488,746	92.8	18,377,109,843	93.6	△ 26,621,097	△ 0.1
無形固定資産	1,698,854	0.0	1,698,854	0.0	0	0.0
流動資産	1,421,316,120	7.2	1,259,125,105	6.4	162,191,015	12.9
現金預金	1,250,484,727	6.3	1,083,664,096	5.5	166,820,631	15.4
未収金	147,474,444	0.8	151,003,333	0.8	△ 3,528,889	△ 2.3
貸倒引当金	△ 249,226	0.0	△ 2,544,046	0.0	2,294,820	90.2
貯蔵品	23,606,175	0.1	27,001,722	0.1	△ 3,395,547	△ 12.6
前払金	0	0.0	0	0.0	0	—
資産合計	19,773,503,720	100.0	19,637,933,802	100.0	135,569,918	0.7
固定負債	11,446,649,552	57.9	11,792,427,330	60.0	△ 345,777,778	△ 2.9
企業債	11,446,649,552	57.9	11,792,427,330	60.0	△ 345,777,778	△ 2.9
流動負債	1,025,738,660	5.2	787,910,380	4.0	237,828,280	30.2
企業債	796,377,778	4.0	746,821,638	3.8	49,556,140	6.6
リース債務	0	0.0	0	0.0	0	—
未払金	203,299,266	1.0	27,716,533	0.1	175,582,733	633.5
未払い消費税及び 地方消費税	874,300	0.0	0	0.0	874,300	皆増
前受金	0	0.0	0	0.0	0	—
引当金	12,814,155	0.1	12,532,688	0.1	281,467	2.2
預り金	12,373,161	0.1	839,521	0.0	11,533,640	1,373.8
繰延収益	3,631,451,772	18.3	3,433,939,018	17.5	197,512,754	5.8
長期前受金	8,271,060,898	41.8	7,812,806,769	39.8	458,254,129	5.9
収益化累計額	△ 4,639,609,126	△ 23.5	△ 4,378,867,751	△ 22.3	△ 260,741,375	△ 6.0
負債合計	16,103,839,984	81.4	16,014,276,728	81.5	89,563,256	0.6
資本金	2,818,758,417	14.3	2,708,122,491	13.8	110,635,926	4.1
固有資本金	348,498,500	1.8	348,498,500	1.8	0	0.0
繰入資本金	9,552,000	0.0	9,552,000	0.0	0	0.0
組入資本金	2,460,707,917	12.5	2,350,071,991	12.0	110,635,926	4.7
剰余金	850,905,319	4.3	915,534,583	4.7	△ 64,629,264	△ 7.1
資本剰余金	534,173,687	2.7	534,173,687	2.7	0	0.0
利益剰余金	316,731,632	1.6	381,360,896	2.0	△ 64,629,264	△ 16.9
資本合計	3,669,663,736	18.6	3,623,657,074	18.5	46,006,662	1.3
負債資本合計	19,773,503,720	100.0	19,637,933,802	100.0	135,569,918	0.7